

STORY

ジョージ・ガーシュインの生涯を、音楽と言葉で華やかに綴る珠玉の音楽朗読劇。ジャズとクラシックを融合させ、アメリカ音楽の新たな地平を切り拓いたその情熱と才能を、公私のパートナーであったケイ・スウィフト、そしてヴァイオリニスト、ヤッシャ・ハイフッツとの往復書簡を通して描き出します。『ラプソディ・イン・ブルー』をはじめとする名曲の数々が物語に鮮やかに華を添え、ひとりの芸術家が駆け抜けた時代の息吹と輝きを豊かに響かせます。『ジョルジュ』とともに、座・高円寺のレパートリー作品として大切に上演されてきた名作です。

演奏曲

- Swanee
- I Got Rhythm
- Rhapsody in Blue
- Summer time
- Somebody Loves Me
- Someone To Watch Over Me
- Cuban Overture

…ほか

TIME SCHEDULE

2027 7/9 ▶ 7/11

fri. sun.

9 | 金 | 10 | 土 | 11 | 日 |



CAST

Key Swift



ケイ・スウィフト
島田 健

Kaho Shimada

1974年、子役デビュー。87年、ミュージカル『レ・ミゼラブル』で脚光を浴び、同年の世界ベストキャストに選ばれ、出演回数は1000回を超えた。『メリー・ポピンズ』『ナイツ・テル』『Endless SHOCK』などの舞台やコンサート、テレビ番組の収録など女優、歌手として幅広く活躍。芸術選奨文部大臣新人賞、紀伊国屋演劇賞、人賞、読売演劇大賞優秀女優賞など受賞多数。大阪芸術大学教授。2024年デビュー50周年を迎えた。

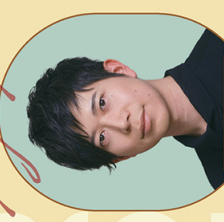
Soma Suzuki



ヤッシャ・ハイフッツ
鈴木 壮麻

1983年、劇団四季『ジーザス・クライスト・スーパースター』でデビュー。退団後もミュージカル『エリザベット』『レ・ミゼラブル』を始め数々の作品に出演。近年では『SPYxFAMILY』ベンリヘンダー役、『雲母紙鳶』萬屋重三郎、島田清長の二役を演じた。『End of the RAINBOW』『サンセット大通り』で、第23回東京演劇大賞優秀男優賞を受賞。テレビドラマでは『半沢直樹』（グレートキャプテン水澤英雄）役、『らんまん』（掛川通哉）役、『チコちゃんに叱られる』に出演している。

George Gershwin



ガーシュイン (ピアノ)
重阪 健登

1994年、横浜出身。バークリー音楽院を首席で卒業。2024年にソロ・ピアノとしてのデビュー・アルバム『When I Sing』。26年2月にはトリオ『Lines』をユニバーサルミュージックよりリリース。2024年より主要オケストラで『ラプソディ・イン・ブルー』を演奏、2025年にはナントと東京で開催されたラフ・フォール・ジュエルネにも参加。ポップスユニット『soraya』ではFUI ROCK FESTIVALに出演。現在、小曽根直とのデュオ、松井秀太郎カルテットとの全国ツアーなど、ジャンルを超えた多彩な才能で活躍の場を広げている。

三越劇場

0120-03-9354 (正午〜18時)
<https://mitsukoshi.mistore.jp/bunka/theater/>
※Mカード会員先行販売は11月1日(日)より開始
※販売初日はお電話・インターネットのみ

e+ イープラス

<https://eplus.jp/>

チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/gam-ar/>

CAST

Hikaru Aizuki



ジョルジュ
愛月 ひかる

千葉県市川市出身。2007年に宝塚歌劇団へ入団し、『さくら/シゲレット/ハンター』で初舞台。宙組、専科を経て重組で活躍し、『エリザベット』のルキーン、『不滅の森』、『メリー・ポピンズ』『ナイツ・テル』『Endless SHOCK』など、数々の舞台やコンサート、テレビ番組の収録など女優、歌手として幅広く活躍。芸術選奨文部大臣新人賞、紀伊国屋演劇賞、人賞、読売演劇大賞優秀女優賞など受賞多数。大阪芸術大学教授。2024年デビュー50周年を迎えた。

Michel



ミッシェル
瀬戸 かずや

東京都江戸川区出身。2004年に宝塚歌劇団へ入団し、『スサノオ/タカラヅカ・グローリー!!』で初舞台。花組にて男役として研鑽を重ね、『アイ・ラン・ザ・サブリナ』新人公演で初主演、『アイ・ラブ・イン・シチュエーション』でバウホール公演初主演を務める。端麗な佇まいに培われた確かな技術と表現の深みをあわせ持ち、現在も俳優・歌手として舞台上に気高く芳醇な彩りを添えている。

Yui Hirao



シヨパン (ピアノ)
平尾 有衣

千葉県船橋市出身。東京藝術大学を経て同大学附修士課程を修了し、ドイツでも研鑽を積み、全日本学生音楽コンクール東京大会第2位、日本演劇家コンクールグランプリ等の受賞歴を持ち、室内楽や伴奏でも活躍。2022年に株式会社music&を設立、「思はず思はなくなるクラシック」をコンセプトとした独自公演Music Museum等、クラシック音楽振興を目的とした活動を積極的に展開。2026年より中央エージェンシー(東京都中央区)ラジオパーソナリティを務める。

STORY

フレデリック・ショパンの創作の陰にあった、ふたりの存在を描く珠玉の音楽朗読劇。彼の恋人ジョルジュ・サンド、そして彼女が深く信頼を寄せた弁護士ミッシェル——愛情、友情、知性が美しく響き合い、ひとりの芸術家を支えた豊かな人間ドラマが紡がれます。ショパンの名曲の数々が物語に華を添え、芸術が生まれる歓びと孤独、その輝きと余韻を鮮やかに描き出します。2024年には、作品史上初となる全員女性での上演に挑み、華やかな初演を実現。そしてこのたび、その感動をさらに深める再演に取り組みます。音と言葉で心を満たす、優雅でドラマティックな舞台にご期待ください。

演奏曲

- 英雄ポロネーズ
- 革命
- バラード第一番
- 子守歌
- 別れの曲
- 葬送行進曲
- 雨だれ

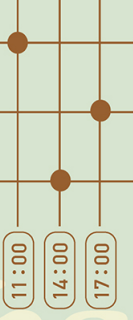
…ほか

TIME SCHEDULE

2027 7/8 ▶ 7/10

thu. sat.

8 | 木 | 9 | 金 | 10 | 土 |



STAFF

舞台美術：占部 真帆
照明：黒田 秀昭
音響効果：島 盛
調音：遠藤 司
使用ピアノ：Shigeru Kawai SK-3
床山：赤川 卓
衣装：久保田 俊一(東宝舞台)
ウィッグ：細野 かつら
衣裳：久保田 俊一(東宝舞台)

大道具：金井 大道具
宣伝美術：風間 みさき、高橋 美穂
WEB運営：谷野 弘之
制作業務：KASSAY
協力：NPO法人劇場創造ネットワーク
舞台監督：北村 雅則
アシスタント・プロデューサー：坪田 卓哉
プロデューサー：清賀 沙織

脚本 斎藤 憐 演出 五戸 真理枝

〈ご挨拶〉

佐藤 信さんの演出で訪れてきた音楽朗読劇を新しいかたちで上演します。「人がその人らしく生きるために大切な、もう一人の誰か」の存在を感じていただけたら幸いです。

プロデューサー / 有賀 沙織



STORY

ジョージ・ガーシュインの生涯を、音楽と言葉で華やかに綴る珠玉の音楽朗読劇。ジャズとクラシックを融合させ、アメリカ音楽の新たな地平を切り拓いたその情熱と才能を、公私のパートナーであったケイ・スウィフト、そしてヴァイオリニスト、ヤッシャ・ハイフッツとの往復書簡を通して描き出します。『ラプソディ・イン・ブルー』をはじめとする名曲の数々が物語に鮮やかに華を添え、ひとりの芸術家が駆け抜けた時代の息吹と輝きを豊かに響かせます。『ジョルジュ』とともに、座・高円寺のレパートリー作品として大切に上演されてきた名作です。

演奏曲

- Swanee
- I Got Rhythm
- Rhapsody in Blue
- Summer time
- Somebody Loves Me
- Someone To Watch Over Me
- Cuban Overture

…ほか

TIME SCHEDULE

2027 7/9 ▶ 7/11

fri. sun.

9 | 金 | 10 | 土 | 11 | 日 |



TICKET

一般販売開始日：2026年12月1日(火)

料金

S 席 11,000円

A 席 6,000円

前公演 セット券 18,000円

※ セット券の購入は三越劇場でのみ受付

PLACE 三越劇場

〒103-8001
東京都中央区日本橋室町1丁目4-1
日本橋三越本店本館6階

協賛 | 株式会社河合楽器製作所 協賛 | 株式会社ムトウ

KAWAI

株式会社 WISM

株式会社